

1 茅ヶ崎市立図書館協議会による外部評価

意見書

茅ヶ崎市立図書館協議会は、図書館法（昭和25年法律第118号）第14条第2項の規定に基づいて設置された審議会です。茅ヶ崎市立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べることを目的としています。第2次子ども読書活動推進計画の推進についても、庁内における自己評価をもとに評価を実施し、意見書としてまとめていただきました。

令和2年度 第2次茅ヶ崎市子ども読書活動推進計画 意見書

茅ヶ崎市立図書館協議会

2 数値目標に対する実績・分析

数値による評価

第2次子ども読書活動推進計画の推進にあたって、子どもの読書活動が効果的に推進されているかを測るため、数値目標として設定した4項目の実績です。

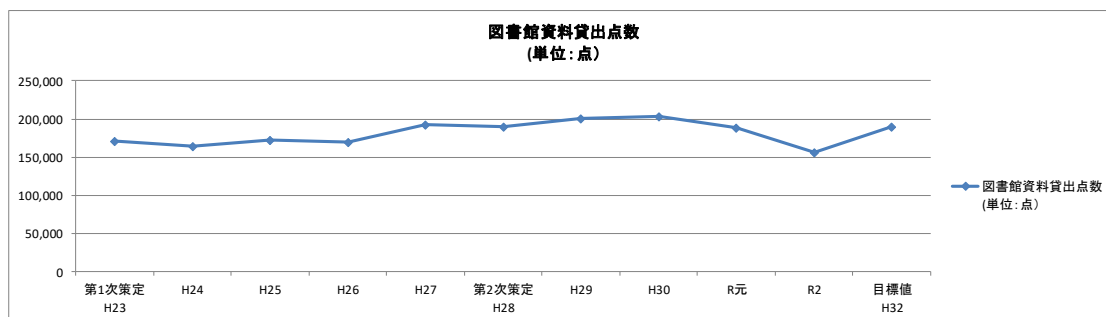
第1次計画から引き続き設定している項目は、推移がわかるようグラフを掲載しました。

(1) 図書館資料貸出点数（0歳から18歳）

目標値（平成32年度）	190,000点
令和2年度実績	156,891点

⇒⇒図書館の基本的機能である貸出点数について、第1次計画において達成できなかった目標値を、本計画において達成することをめざします。

年度	第1次策定 H23	H24	H25	H26	H27	第2次策定 H28	H29	H30	R元	R2	目標値 H32
図書館資料貸出点数 (単位:点)	171,397	164,137	172,502	170,285	192,340	189,321	201,184	202,869	189,158	156,891	190,000



(2) 週に1時間以上自主的に本を読む子どもの比率（小・中学生）

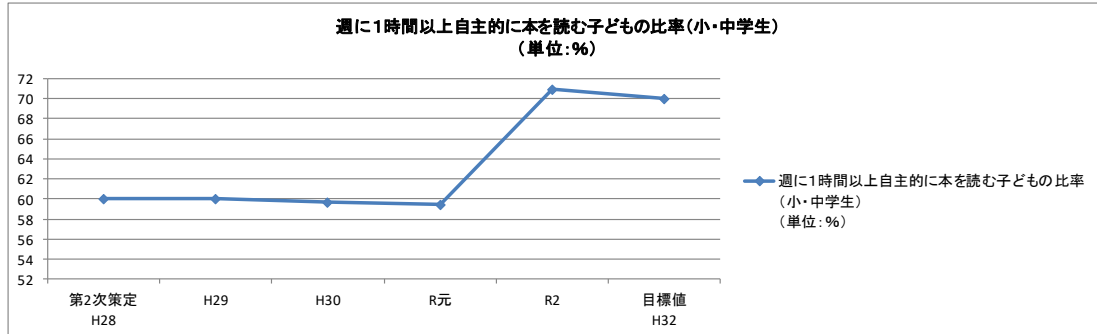
目標値（平成32年度）	70%
令和2年度実績	71.0%

⇒⇒朝の読書など学校の授業に関連するものを除いた、子どもが自主的に読書を行ったものを対象とします。（第2次計画より設定）

（出典：「児童生徒意識調査結果」）

※これまでの出典は「全国学力・学習状況調査」でしたが、令和2年度が未実施のため、「児童生徒意識調査結果」をもとに算出しています。

年度	第2次策定 H28	H29	H30	R元	R2	目標値 H32
週に1時間以上自主的に本を読む子どもの比率（小・中学生） （単位：％）	60	60	59.7	59.5	71.0	70

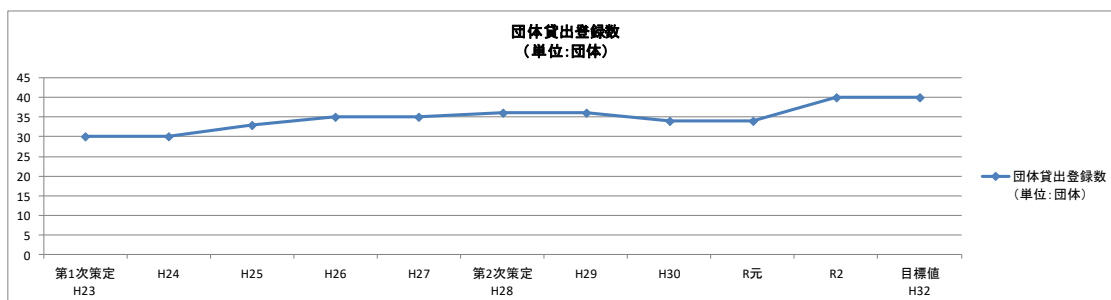


(3) 団体貸出登録数（児童クラブ、子ども読書に関するボランティア団体）

目標値（平成32年度）	40団体
令和2年度実績	40団体

⇒⇒子どもに身近な存在であるこれらの団体と図書館との連携を更にすすめ、子どもが読書に親しめる機会を増やします。

年度	第1次策定 H23	H24	H25	H26	H27	第2次策定 H28	H29	H30	R元	R2	目標値 H32
団体貸出登録数 （単位：団体）	30	30	33	35	35	36	36	34	34	40	40

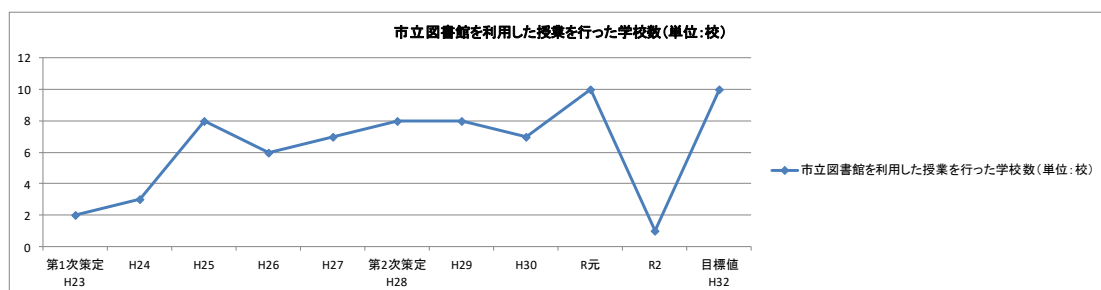


(4) 調べ学習等、市立図書館を利用した授業を行った学校数（小・中学校）

目標値（平成32年度）	10校
令和2年度実績	1校

⇒⇒学校と図書館との連携形態のひとつとして、全市立小中学校のおよそ1/3の利用をめざします。

年度	第1次策定 H23	H24	H25	H26	H27	第2次策定 H28	H29	H30	R元	R2	目標値 H32
市立図書館を利用した授業を行った学校数（単位：校）	2	3	8	6	7	8	8	7	10	1	10



3 茅ヶ崎市子ども読書活動推進連絡調整会議による自己評価

各施策の進行状況

茅ヶ崎市子ども読書活動推進連絡調整会議は、茅ヶ崎市の子ども読書活動推進に関する施策の充実及び推進を図るために設置された庁内組織です。計画推進のための具体的な取組を行う主体となる部署で構成され、施策の進行状況の確認と評価を行いました。

なお、「(1) 家庭における取組(施策No.1～3)」については、前項で設定した数値目標の達成に表れるものであり、行政の自己評価にはなじまないため、対象外としました。

表の見方

(2) 幼稚園・保育園・認定こども園

表は、第2次子ども読書活動推進計画の「第3章 計画推進のための取組」の「2 具体的な取組」をベースとしています。

No.	4	施策					幼稚園・保育園・認定こども園の図書コーナーの充実
		28	29	30	元	2	
	年度						内容
	ねらい	■	■	■	■	■	子どもの目線に合った本の並べ方やコーナー全体の雰囲気工夫して、子どもが本に親しみやすい空間をつくれます。
		■	■	■	■	■	図書館の団体貸出制度を利用して、本に親しめる環境の充実を図ります。
		■	■	■	■	■	繰り返して同じ本を読むなど、子ども特有の本の読み方を理解して、子どもに接します。
策定時現況 平成27年度		各園の取組として、 ようにするとともに、 コーナーの本は、保証 しも行っています。					評価年度において、実施できたら■でチェックします。 (複数課で実施する場合は、どこか1課でも■があれば、■でチェックします)
平成28年度		また、園内の本だけではなく、団体貸出制度を利用するなど図書館の蔵書を活用することも行っています。					
平成29年度		貸出しは在園児だけでなく園庭開放等地域の方にも利用していただいている園もあります。					
平成30年度		団体貸出カードを利用し、保育士だけではなく子ども自身が好きな本を選んで園に持ち帰り、皆で絵本					前年度の現況と比べ、変化があった場合(新たに実施できたこと、できなかったこと)のみ記入します。
令和元年度		各年齢の保育室前に、お 図書コーナーの貸し出し					
令和2年度		お話を廊下に貼り、紹介を、お					
令和2年度		子どもが興味関心を示した本を園での活動ですぐに取り入れられるように取り組んでいます。					
関連施策		No.17: 団体貸出の推進(図書館における取組)					

(写真など)

写真などを掲載し、取り組みの様子がわかるようにします。

(2) 幼稚園・保育園・認定こども園における取組

No.	4	施策					幼稚園・保育園・認定こども園の図書コーナーの充実
		28	29	30	元	2	
ねらい		■	■	■	■	■	子どもの目線に合った本の並べ方やコーナー全体の雰囲気工夫して、子どもが本に親しみやすい空間をつくれます。
		■	■	■	■	■	図書館の団体貸出制度を利用して、本に親しめる環境の充実を図ります。
		■	■	■	■	■	繰り返して同じ本を読むなど、子ども特有の本の読み方を理解して、子どもに接します。
策定時現況 平成27年度		<p>各園の取組として、図書コーナーを設置し、子どもが自由に本を手にとれるようにするとともに、子どもが整理整頓しやすいよう工夫をしています。図書コーナーの本は、保護者と一緒に本を選び自宅で楽しんでもらえるよう、貸出しも行っています。</p> <p>また、園内の本だけではなく、団体貸出制度を利用するなど図書館の蔵書を活用することも行っています。</p>					
平成28年度		貸出しは在園児だけでなく園庭開放等地域の方にも利用していただいている園もあります。					
平成29年度		団体貸出カードを利用し、保育士だけではなく子ども自身が好きな本を選んで園に持ち帰り、皆で絵本を共有し楽しむ園もあります。					
平成30年度		<p>各年齢の保育室前に、おすすめ絵本を掲示しています。</p> <p>図書コーナーの貸し出し本について、季節ごとに本を入れ替えています。</p>					
令和元年度		お話を廊下に貼り、紹介を、親子で読んでもらえるようにしています。					
令和2年度		子どもが興味関心を示した本を園での活動ですぐに取り入れられるよう取り組んでいます。					
関連施策		No.17：団体貸出の推進（図書館における取組）					



興味のある本を読む園児

No.	5	施策					絵本やおはなしに親しむ環境整備
		28	29	30	元	2	
	年度						内容
ねらい		■	■	■	■	■	教諭、保育士による読み聞かせを行い、本の楽しさを伝えます。
		■	■	■	■	■	保護者やボランティアの参加により、読み聞かせの機会を増やします。
		■	■	■	■	■	子どもの発達段階に応じたおはなし会を行います。
策定時現況 平成27年度		各園においては、活動の合間や午睡前などに、日常的に読み聞かせを行っています。また、ボランティア団体の協力を得て定例的に対象の年齢に合わせた紙芝居や本を使い、読み聞かせを行っている園もあります。 園児ばかりでなく、園庭開放の際の地域からの参加者に向けても、読み聞かせを行っています。					
平成28年度							
平成29年度							
平成30年度							
令和元年度							
令和2年度		コロナ禍で、ボランティア団体による読み聞かせ等の活動が中止されているが、保育士によるよみきかせの時間を定期的に設けています。					
関連施策		No.11：学校における読書活動の充実（学校における取組） No.19：おはなし会をはじめとする事業の充実（図書館における取組） No.24：ボランティアと連携した事業の実施（公民館等における取組）					



保育士が園児に読み聞かせをする様子

No.	6	施策		教諭・保育士の読書に関する資質の向上			
年度	28	29	30	元	2	内容	
ねらい	■	■	■	■	■	ストーリーテリング、読み聞かせ、選書など読書に関する研修会へ積極的に参加します。	
策定時現況 平成27年度	<p>図書館等で開催される研修に参加するとともに、保育研修会などにおいても読み聞かせを研修テーマに選定し、実施しています。</p> <p>このうち、図書館主催の読み聞かせ講習会は時間帯が午前中であったり、複数回の参加が必要な講座が多いなど、参加者によっては受講しづらい状況にあります。</p>						
平成28年度							
平成29年度							
平成30年度							
令和元年度							
令和2年度	<p>コロナ禍で、研修会が開催されなかったが、保育園内で図書に関するグループを作り、保育士間で読書活動の向上に向けた話し合いを設けました。</p> <p>また、経験豊かな職員の読み聞かせを見ることや絵本の情報交換を職員が自発的に行いスキルを上げることができました。</p>						
関連施策	No.16：ボランティア登録・派遣システム構築及び支援者の養成（図書館における取組）						

No.	7	施策					園だよりやリストなどを使った本の紹介
		28	29	30	元	2	
	年度						内容
ねらい		■	■	■	■	■	おすすめ本リストを収集して、保護者へ本を紹介するとともに、本の楽しみ方を伝えます。
		■	■	■	■	■	読書相談を受け、保護者の不安や疑問に答えます。
策定時現況 平成27年度		各園において、保護者向けに定期的に本の紹介をしています。 また、図書コーナーで貸出しの多い本のリストや、多く読まれている年齢、読んで欲しい本などをお便りで紹介し、子ども読書に興味を持ってもらえるよう取り組んでいます。					
平成28年度		毎月の園便りで保育士お勧めの絵本を紹介したり、目立つように置いています。また、貸出図書においては個人にカードを作成したことにより貸出利用が増えました。地域の子育て世帯向けには「ほいくえんつうしん」でお勧め絵本を紹介することもあります。					
平成29年度							
平成30年度							
令和元年度							
令和2年度		園だよりなど保護者にお勧めの本を保育士のコメント付きで紹介しました。					
関連施策		No. 1：家庭における読書活動の推進（家庭における取組） No.22：子ども読書に関する情報提供（図書館における取組）					

(3) 学校における取組

No.	8	施策					学校図書館資料の充実
		28	29	30	元	2	
	年度						内容
ねらい		■	■	■	■	■	資料の収集にあたっては、単なる流行や量にとらわれず、質の高い本をそろえるようにします。
		■	■	■	■	■	図書館活動の一つである図書館団体貸出をより積極的に利用し、子どもの読書機会を増やしていきます。
		■	■	■	■	■	公立小学校においては、引き続き学校図書館図書標準100%を維持するように、公立中学校においては、全校学校図書館図書標準の100%達成へ向けて収集を進めます。
		■	■	■	■	■	小学校高学年からみられる読書離れに対応するため、10代を対象とした図書を積極的に収集し、提供します。
策定時現況 平成27年度		<p>学校図書館図書標準については、小学校は平成24年度に全19校で100%を達成し、これを維持しています。しかしながら、在校児童・生徒数の増加や破損・老朽化した本の廃棄などによって、一度100%を達成した学校でも再度100%未満になる可能性があることから、各校の児童・生徒数の将来推計を見極めながら対応することが必要です。</p> <p>図書館においては、学校の授業に必要な図書の貸出依頼や相談が増えており、定期的に利用されています。</p>					
平成28年度		<p>学校図書館図書標準については、小学校は全19校で100%を維持し、中学校は一時的に破損・老朽化した本の廃棄が増加したことから、100%達成している校数が、平成27年度の6校から5校となりました。</p>					
平成29年度		<p>学校図書館図書標準については、中学校は、100%達成している校数が、平成28年度の5校から9校となりました。</p>					
平成30年度		<p>学校図書館図書標準については、中学校全体の蔵書数は増加し、新たに100%を達成した中学校が1校あった一方、100%を下回ってしまった中学校が2校あったため、平成29年度の9校から8校となりました。</p>					

令和元年度	<p>中学校の学校図書館図書標準について、2校において蔵書数が増加し、かつ学級数が減少したため100%を達成したが、100%を下回ってしまった学校が1校あったため、平成30年度の8校から9校となりました。</p>
令和2年度	<p>学校図書館図書基準に基づき、各学校の蔵書率100%を維持するため、図書の充実に努めていますが、学級数の増加や図書の破損等に伴う廃棄により、小学校1校、中学校6校で蔵書率100%を下回りました。</p>
関連施策	<p>No.17：団体貸出の推進（図書館における取組）</p>

No.	9	施策					学校図書館運営の工夫
		28	29	30	元	2	
	年度						内容
ねらい		■	■	■	■	■	必要な本が探しやすい図書の配列や、子どもが入りやすい空間をつくれます。
		■	■	■	■	■	子どもの生活時間に合わせた開館時間の見直しを行います。
		□	□	□	□	□	学校の蔵書のデータベース化と活用方法について研究します。
策定時現況 平成27年度		図書館内のレイアウトは、司書教諭や各嘱託員、読書活動指導協力者が連携し、工夫を凝らしています。開館時間については各学校の実情に合わせ、昼休みや放課後に開館し、多くの子どもたちが利用しています。					
平成28年度		開館時間については各学校の実情に合わせ、中休みや昼休み、放課後に開館し、多くの子どもたちが利用しています。					
平成29年度		夏休みの図書館開放日にイベントを実施した小学校があり、多くの子どもと保護者が参加しました。					
平成30年度		司書教諭、学校図書館嘱託員、読書活動指導協力者が連携して、図書の分類や配列の記号等を分かりやすく表示するとともに、複数の小学校において、図書の分類に関する学習の機会を定期的に設けています。					
令和元年度		司書教諭、学校図書館嘱託員、読書活動指導協力者が連携して、読み聞かせを行った本の紹介ブースや教科書で紹介されている本のコーナーを設けるなど、各学校で工夫して取り組んでいます。					
令和2年度		新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各学校において、必要に応じて図書館内の消毒作業を行ったり、開館時間の見直しを図ったりして、子どもが安心して利用できる図書館になるよう努めています。					
関連施策							

No.	10	施策					司書教諭、学校図書館嘱託員の研修の充実
年度	28	29	30	元	2	内容	
ねらい	■	■	■	■	□	司書教諭、学校図書館嘱託員など教職員の専門性を高めるため、研修会へ参加します。	
策定時現況 平成27年度	学校図書館嘱託員の研修は例年3回実施していましたが、平成25年からは5回開催しています。内容は、①年度ごとに嘱託員の要望を参考にテーマを定めた講義を行うもの、②他校の図書館を見学して自校の運営手法の改善を図るもの、③嘱託員が抱えている課題を相互に共有し、図書館職員のアドバイスを受けながら解決策を探るもの、④図書室内の装飾や本のディスプレイの実習など、多方面にわたり活発に行われています。						
平成28年度	①②を同様に実施し、年度当初に③総会として基本的な内容や年間予定の確認、④として、ブックフェア等選書の参考となるイベントへの参加、⑤として職員による学校単位での個別状況の確認及び指導等を行いました。						
平成29年度							
平成30年度							
令和元年度							
令和2年度	新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、本取組は中止となりました。						
関連施策	No.16：ボランティア登録・派遣システム構築及び支援者の養成（図書館における取組）						

No.	1 1	施策					学校における読書活動の充実
年度	28	29	30	元	2	内容	
ねらい	■	■	■	■	■	読書が習慣になるように朝の読書や読み聞かせを行います。	
	■	■	■	■	■	子どもが本を幅広く選べるように、本を読むきっかけづくりとして、読み聞かせ、ストーリーテリング、ブックトーク等を実施します。	
	■	■	■	■	■	学校図書館と児童・生徒との関わりを深めるために、読書相談や調べ学習などの支援を行います。	
策定時現況 平成27年度	<p>子どもたちが本に親しみ知識を広げ心豊かになれるよう、ボランティアの協力を得て、各学校の状況に合わせ、朝の読書、読み聞かせ、ブックトーク等効果的な読書活動を行っています。</p> <p>また、おすすめの本や調べ学習の資料として本の紹介をするなど、読書相談や支援を行い、学校図書館と子どもたちの関わりを深める取組を行っています。</p> <p>これに加えて、調べ学習（総合的な学習の時間）について、図書館も活用して行っています。</p>						
平成28年度	読書活動指導協力者によるブックトーク等は、子どもたちの読書に対する関心を高めています。						
平成29年度							
平成30年度	児童の発達段階に応じて、教員、学校図書館嘱託員、読書活動指導協力者が連携して、図鑑や百科事典、年鑑などを活用した学習活動を継続的に行っている小学校もあり、図書館の活用についての意識付けにつながっています。						
令和元年度	司書教諭、学校図書館嘱託員、読書活動指導協力者が連携して、限られた予算内で工夫しながら、調べ学習に係る本の見直しを図るなど、学習センターとしての学校図書館の機能を高め、学習支援を行っています。						
令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、児童の身体的距離を十分に確保するために、拡大投影機を活用するなど工夫して読み聞かせ活動を実施しています。読書活動指導協力者に、コロナ禍の「児童が読書に親しむための取組」としてアイデアや実践例を募り、書面にて学校間の共有を図りました。						
関連施策	No.20：学校との連携（図書館における取組）						

No.	1 2	施策					茅ヶ崎寒川地区学校図書館協議会（S L A）を通じた情報交換
年度	28	29	30	元	2	内容	
ねらい	■	■	■	■	■	茅ヶ崎寒川地区学校図書館協議会（S L A）などを通じて各学校の情報交換を行い、読書活動に役立てます。	
策定時現況 平成27年度	茅ヶ崎寒川地区学校図書館協議会（S L A）を年間5回開催し、読書感想文コンクール、読書感想画の審査や各学校の取組の情報交換を行い、各学校の読書活動に役立てています。						
平成28年度							
平成29年度							
平成30年度							
令和元年度	横浜市立中学校の学校司書である高橋今日子さんを講師に招き、「これからの学びと学校図書館～横浜市中学校の実践をふまえて～」と題し、実践を報告していただきました。						
令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、協議会の開催方法を書面開催等に変更して行い、各学校の読書活動に役立てています。						
関連施策							

No.	13	施策		子どもの読書活動を啓発する取組の推進		
年度	28	29	30	元	2	内容
ねらい	■	■	■	■	□	「学校だより」等への掲載や、おすすめ本リストなどの作成により、保護者や児童・生徒に本の紹介や読書の重要性を伝えます。
	■	■	■	■	□	「読書週間」や「子ども読書の日」にちなんだ展示等を行います。
	■	■	■	■	□	委員会活動等を通じて、子どもたちが積極的に読書への関わりを持てるようにします。
策定時現況 平成27年度	各学校で、学校だよりや図書館だよりにより新着図書やおすすめの本の紹介等を掲載し、子どもたちや保護者に読書の重要性を発信するとともに、「読書週間」や「子ども読書の日」にちなんだ展示や本の紹介コーナーを設置する等の工夫を行っています。					
平成28年度	また、各学校の委員会活動において、ポスターの作成・掲示、本の整理、呼びかけ等を行い、活動を通して読書への関わりを持てるよう指導しています。					
平成29年度	国語の物語文の学習で、同じ作者の作品を図書館から探す活動を取り入れ、多読へのきっかけづくりを促進しています。					
平成30年度						
令和元年度	学校の図書委員会の活動では、読書の秋の取組として、保護者による図書ボランティアと連携して、ビブリオバトルを開催した小学校があります。紹介された本は、POPを付けて学校図書館に展示され、全校に周知されました。					
令和2年度	新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業期間中に、学校ホームページにおすすめの本の紹介をするなど、臨時休業期間中の読書活動推進を図っている小学校があります。また、学校教育指導課では、読書活動指導協力者にアンケートを実施し、「〇〇の子に送る一冊」と題して集計を行い、取りまとめたものを各学校に周知しました。					
関連施策	No.22：子ども読書に関する情報提供（図書館における取組）					

(4) 図書館における取組

No.	14	施策		児童図書資料の充実		
		28	29	30	元	2
ねらい	■	■	■	■	■	子どもの発達段階にあわせた様々な図書資料の充実を図ります。
	■	■	■	■	■	絵本や物語に限らず、図鑑や参考図書など、子どもの利用目的に対応できる資料の充実を図ります。
	■	■	■	■	■	保護者やボランティアが利用できる、読み聞かせなどの子ども読書活動に関する資料の充実を図ります。
	■	■	■	■	■	様々な環境にある子どもが読書を楽しめるよう、資料の収集を行います。
	■	■	■	■	■	小学校高学年から進む読書離れに対応するため、10代向け図書を積極的に収集します。
策定時現況 平成27年度	<p>児童図書の蔵書数は増えてきていますが、量とともに、これまで以上に質の高い資料収集を行う必要があります。この中では、外国語児童図書や障害児に対応した図書も収集しています。</p> <p>また、平成27年4月に開設したハマミーナ図書室に、10代向けコーナーを設置しました。</p>					
平成28年度	韓国語の絵本を受け入れ、ハマミーナ図書室で特別展示を行いました。					
平成29年度	ハマミーナ図書室のYAコーナーが好評のため、本館所蔵の本からYA向けの資料を選んでハマミーナ図書室YAコーナーへ送り、充実を図りました。					
平成30年度						
令和元年度						
令和2年度	幼年文学「はじめてのものがたり」コーナーを設置しました。(関連施策No.15)					
関連施策						



「はじめてのものがたり」コーナー（本館）

No.	15	施策					子どもが利用しやすい環境の整備
		28	29	30	元	2	
	年度						内容
ねらい		■	■	■	■	■	児童書に詳しい職員を養成します。
		□	□	□	□	□	児童カウンターを設置し、子ども向け読書相談を受けます。
		■	□	□	□	□	中・高校生を対象とした読書講座を行い、子どもが来館するきっかけをつくります。
策定時現況 平成27年度		<p>「よんでネット」の発行や夏休みコーナーの設置を行い、子どもが本を手に取りやすい工夫を行っています。</p> <p>また、児童書に詳しい職員を養成するため、児童サービスに関する研修会へ継続的に参加しています。</p> <p>夏休み期間中には「夏休み宿題講座」を開催し、普段とは違う図書館の使い方をしてもらうなど、来館するきっかけをつくる工夫をしています。</p>					
平成28年度		<p>夏休み期間中には、27年度から内容を変えて「図書館のウラガワ探検ツアー」を開催しました。</p> <p>本に親しむきっかけとして、市民活動団体と協力し「おやこで楽しむ夏のよるのとしょかん」「おやこで楽しむとしょかんのクリスマス」「ぬいぐるみおとまりかい」を開催しました。</p> <p>また、民間企業と協力し、中高生を対象としたイベントとして「中高生向け図書館選書ツアー」を実施しました。</p>					
平成29年度		<p>夏休み期間中には、「夏休み図書館探検」「こども製本講座」を開催しました。</p> <p>「ぬいぐるみおとまりかい」の開催は見送りました。また、中高生のみを対象としたイベントの開催はありませんでした。</p>					
平成30年度		<p>子ども読書の日企画として小学3年生以上を対象としたストーリー作成のワークショップ「世界にひとつだけの、物語を書いてみよう！」を開催しました。</p> <p>ミュージックベルの体験と七夕にちなむ本の読み聞かせ「ほしとベルとおはなしと」を開催しました。</p> <p>夏休み期間中の「夏休み図書館探検」は、開催を見送りました。文教大学塩沢ゼミの協力により、体を使うゲームと絵本の読み聞かせ「英語を使って聞いて楽しもう！」を開催し、関連図書を展示しました。</p>					

	子ども向け雑誌を利用しやすい場所へ移動しました。
令和元年度	<p>講座等の開催は、平成30年度の内容に代わり、次のとおりです。</p> <p>ぺぺさん&紙芝居けいちゃん仲間たちの「とっておきの紙芝居」を開催し、ペルーの紙芝居と日本の紙芝居を順番に口演しました。</p> <p>夏休み期間中は、湘南ふじさわシニアネットとの協働事業で小学4～6年生を対象としたデジタルライブラリーを活用した調べ学習「図書館を使いつくせ」を2回開催し、図書館探検も加えた内容としました。</p> <p>赤ちゃん向けおはなし会への参加や来館のきっかけづくりとして、「かんたんベビーマッサージとおはなし会」を開催しました。</p>
令和2年度	<p>新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、講座等の開催は中止となりました。書架の立ち入りを制限したため、本館、香川分館において、4月はリサイクル本を設置、6月は『福袋』を作成して貸出を行いました。10日間で、児童向け99セット(277冊)の貸出がありました。臨時休館のため、「よんでネット」夏号は休刊となりました。</p> <p>絵本から幼年文学へ移行するきっかけとして、本館、香川分館、ハマミーナ図書室において『はじめてのものがたり』の本を読んで特製しおりをもらおう!を実施しました。</p>
関連施策	



書架が利用できない期間は、入口にリサイクル本を設置。福袋はプレートと交換(本館)



(本館)



(香川分館)



(小和田図書室)

書架が利用できない期間の様子



閲覧席制限期間中の工夫 (本館)



館内案内図の更新 (本館)



『はじめてのものがたり』の本を読んで特製しおりをもらおう！



丸テーブルを特別展示として活用（本館）

No.	16	施策		ボランティア登録・派遣システム構築及び支援者の養成		
年度	28	29	30	元	2	内容
ねらい	■	■	■	■	□	読み聞かせボランティアを養成するために、読み聞かせやストーリーテリング、ブックトークなど研修会や講演会を開催します。
	□	□	□	□	□	子どもの読書に関わるボランティアが十分に活躍できるように、登録・派遣などのシステムをつくりま
策定時現況 平成27年度	読み聞かせに関連する講習会等については、自宅での読み聞かせを対象とした講座のほか、学校での読み聞かせやストーリーテリング、わらべうたの講習会などボランティアを対象とした講座などを開催しました。					
平成28年度	読み聞かせ経験者のスキルアップを図るため、通年で「経験者のための読み聞かせの会」を開催しました。また、児童クラブの職員へ読み聞かせ講座を行いました。 平成26年度より開催している「小学校図書館おすすめの本の展示会」では、おすすめポイントの紹介や選定理由等のミニトーク、レシート芯で作るブックスタンドの作り方や材料提供を行いました。					
平成29年度	27年度の内容に加えて、ストーリーテリング（おはなし）を行う方達の中核的存在の育成を目的とした「中級者向けストーリーテリング講習会」、絵本と形態や読み方が異なる紙芝居を演じる上での基礎知識習得を目的とした「紙芝居講習会」を開催しました。					
平成30年度	29年度に開催の「中級者向けストーリーテリング講習会」の開催は数年に一度として見送りました。（「はじめて！ストーリーテリング」は毎年開催。）「紙芝居講習会」に代わり、「いざ、紙芝居の世界へ～和歌山静子さん講演会」を開催しました。 ブックスタートボランティア及び新規希望者向けに「ブックスタート講座」を開催し、ボランティアの登録者数が20人から35人に増えました。					
令和元年度	おはなし会等で使える「楽しく遊べる！軍手でにわとりを作ろう」を開催しました。 和歌山静子さん講演会に代わり、「紙芝居講習会 みんなで楽しもう！紙芝居」を開催しました。					

	ブックスタート講座は開催を見送りました。
令和2年度	新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、講座等の開催は中止となりました。
関連施策	

No.	17	施策		団体貸出の推進			内容
		28	29	30	元	2	
ねらい		■	■	■	■	■	幼稚園、保育園・認定こども園、学校などの読書活動を支援するため、本の貸出しを行います。
		■	■	■	■	■	ボランティアの読み聞かせ活動等を支援するため、本の貸出しを行います。
策定時現況 平成27年度		読み聞かせ活動推進のため定期的に図書の貸出しを行っており、平成26年度は保育園(25園)へ延べ3,750冊を、児童クラブ(28団体)へ延べ10,334冊を、学校(18校)へ延べ1,364冊を貸出ししました。					
平成28年度		平成28年度は保育園(33園)へ延べ3,960冊を、児童クラブ(29団体)へ延べ11,734冊を、学校(18校)へ延べ1,746冊を貸出ししました。 また、貸出文庫の書架に「図書館員イチオシ!おすすめのコーナー」を設けました。					
平成29年度		平成29年度は保育園(33園)へ延べ3,960冊を、児童クラブ(29団体)へ延べ11,658冊を、学校(18校)へ延べ2,244冊を貸出ししました。					
平成30年度		平成30年度は保育園(33園)へ延べ3,960冊を、児童クラブ(27団体)へ延べ11,993冊を、学校(17校)へ延べ2,747冊を貸出ししました。					
令和元年度		令和元年度は保育園(34園)へ延べ4,020冊を、児童クラブ(27団体)へ延べ12,663冊を、学校(17校)へ延べ3,019冊を貸出ししました。					
令和2年度		令和2年度は保育園(37園)へ延べ3,700冊を、児童クラブ(31団体)へ延べ14,000冊を、学校(18校)へ延べ3,271冊を貸出ししました。 また、リサイクル本を保育園6園へ譲渡しました。					
関連施策		No.4: 幼稚園・保育園・認定こども園の図書コーナーの充実(幼稚園・保育園・認定こども園における取組) No.8: 学校図書館資料の充実(学校における取組)					



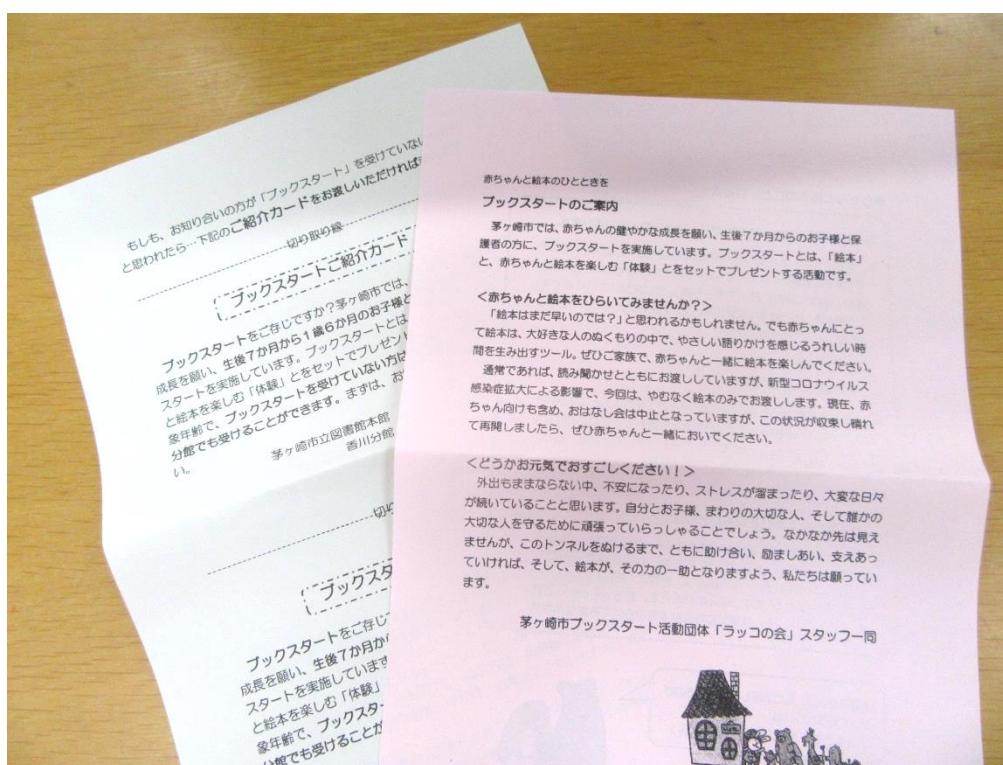
リサイクル本譲渡の様子（本館）



貸出文庫用の本棚で特別展示

No.	18	施策					ブックスタート事業の推進
		年度	28	29	30	元	
ねらい		■	■	■	■	■	絵本を通して、赤ちゃんとその保護者の心がふれあうきっかけをつくれます。
策定時現況 平成27年度		ブックスタートは赤ちゃんとその保護者に、絵本や子育て情報等が入ったブックスタートパックを読み聞かせをしながら手渡し、親子のふれあいや読み聞かせの大切さを伝える事業です。現在はボランティアの協力を得て、こども育成相談課が実施している「すくすく7か月児育児相談」の来場者に対し主に実施していますが、図書館本館においても行っています。対象者が利用しやすいよう、ブックスタートを受けられる機会を増やしていく必要があります。					
平成28年度		出張おはなし会の開催時にブックスタートを受けられますが、平成28年度から新たに香川駅前子育て支援センターが加わりました。					
平成29年度		29年度から保健所政令市となり、10月から「すくすく7か月児育児相談」の会場を地域医療センターから保健所に変更しました。ブックスタートは、2階ロビーにてパーティションを利用し、落ち着いて受けられるよう工夫しながら実施しました。					
平成30年度		香川分館においても10月からブックスタートを受けられるようにしました。					
令和元年度		新型コロナウイルス感染症対策により、3月の「すくすく7か月児育児相談」が中止となりました。図書館も臨時閉館のため、個別に問い合わせを受け付け、開館後に対応することとしました。育児相談の通知やホームページに案内文を追加するなど、2課で連携して周知しました。					
令和2年度		新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、4月から8月まで健康増進課での「すくすく7か月児育児相談」が中止となりました。それにあわせて保健所でのブックスタート事業は中止となりました。4月開館日及び6月図書館再開後は、図書館本館、香川分館の窓口では感染リスクを避けるために、読み聞かせはせずにブックスタートパックのお渡しのみとしました。9月、10月は保健所での「すくすく7か月児育児相談」が月1回、規模を縮小し予約制での再開となったため、ブックスタートも実施となりました。読み聞かせを行わないため、それに代わるものとして説明等を記した配布物を用意しました。11月からは予約制ではありますが、従前どおり月3回実					

	<p>施し、保健所では1か月あたり約60組の赤ちゃんとお母さんに実施しています。また、10月と11月は健康増進課での乳幼児健康相談に図書館職員が出向いて、ブックスタートを行いました。保健所でブックスタートを受けることができる人数に限りがあるため、図書館本館、香川分館で受けられるよう周知、対応しました。</p>
<p>関連施策</p>	<p>No.1：家庭における読書活動の推進（家庭における取組）</p> <p>No.24：ボランティアと連携した事業の実施（公民館等における取組）</p> <p>No.25：講座・講演等啓発活動の実施（公民館等における取組）</p>



新たに配布した「ご案内（読み聞かせに代わる説明）」と「ご紹介カード」

No.	19	施策		おはなし会をはじめとする事業の充実			
		28	29	30	元	2	内容
ねらい		■	■	■	■	□	本の楽しみを知ってもらうため、図書館職員やボランティアによるおはなし会を開催します。
策定時現況 平成27年度		<p>おはなし会として、①赤ちゃん向けおはなし会「おひぎにだっこ」（図書館本館：毎月第3水曜日 香川分館：2か月に1回）②小さい子向けおはなし会（図書館本館：毎月第2・第4水曜日 香川分館：毎月第3土曜日）③小学生までを対象としたおはなし会（図書館本館：偶数月の第1土曜日及び毎月第4土曜日）④ボランティアによる小学生までを対象としたおはなし会（図書館本館：毎月第2土曜日）を実施しています。</p> <p>平成25年度からは、その他に子育て支援センターや県立養護学校、教育懇談会、ふれあい広場などで出張おはなし会を開催しています。</p>					
平成28年度		<p>ハマミーナ図書室において、毎月第2木曜日におはなし会を開催しています。また、保育園からの依頼による本館でのおはなし会を試行しました。</p> <p>出張おはなし会は、新たに香川駅前子育て支援センター及び放課後等デイサービスで開催しました。</p>					
平成29年度		<p>本館で行うおはなし会のうち、夏休みに行く4回をオープンおはなし会とし、普段は閉めて行うおはなし室の扉を開けて外にも椅子を用意し、赤ちゃん連れの方や中に入るのに抵抗がある子どもたちも聞きやすいようにしました。</p>					
平成30年度		<p>本館で夏休みに行くオープンおはなし会を毎週（6回）開催しました。</p> <p>保育園からの依頼による本館でのおはなし会を行いました。</p>					
令和元年度		<p>本館にて7月から奇数月の第1土曜日に小さい子～小学校向けおはなし会を実施することになりました。（主催モリーの会）</p>					
令和2年度		<p>新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、おはなし会は実施の中止を余儀なくされましたが、おひぎにだっこについては、次年度に向けてオンラインでのボランティアとの定例会やリハーサルを行い、実施方法の研究と検討を重ねました。その他のおはなし会についても、安全な実施に向けて、会場の設営方法や実施方法の検討を行いました。</p> <p>おはなし会は開催できませんでしたが、過去に行ったおはなし会のプログラムを展示、貸出しました。Twitterでは、おひぎにだっこで読む予定の本を紹介しました。また、わらべうたに親しむ環境づくりのためにわらべうたの動画撮</p>					

	影を行ったほか、茅ヶ崎民話の会による「かつば徳利」の動画を撮影し、ご自宅から図書館ホームページで視聴できるようにしました。
関連施策	No. 2 : おはなし会をはじめとする事業への参加（家庭における取組） No.24 : ボランティアと連携した事業の実施（公民館等における取組）



Play back おはなしかい（本館）



かつば徳利（YouTube）



わらべうた（YouTube）



おひぎにだっこ本の紹介（Twitter）

No.	20	施策		学校との連携		内容	
		28	29	30	元		2
ねらい		■	■	■	■	□	本に接する仕事を理解してもらうため、中学生の職場体験や教員の社会体験研修を受け入れます。
		■	■	■	■	□	様々な分野の本を利用し、本を活用した調べ方が身につくよう、調べ学習を受け入れます。
		■	■	■	■	□	図書館の利用方法やレファレンスサービスなどを知ってもらうため、図書館見学を受け入れます。
		□	□	□	□	□	児童・生徒が図書館を身近なものにするため、市立図書館を利用した授業を工夫します。
策定時現況 平成27年度	<p>中学生の職業体験は、図書館本館のみの実施ですが、教職員の研修については、平成26年度から香川分館においても実施しています。調べ学習（総合的な学習の時間）や施設見学についても、今後も積極的に受入れを行ってまいります。特に、施設見学については、平成25年度から特別支援級の児童・生徒やつつじ学園の子どもたちを対象として、閉館時を活用した図書館見学を実施しています。</p>						
平成28年度							
平成29年度	<p>梅田小学校5年生と連携し、児童が作成したPOPと共に本を並べて飾りました。特別支援級の図書館見学の一環として、しおかぜ号を学校へ派遣しました。また、鶴嶺小学校の夏休み図書室開放のイベントに合わせてPOP作り講座を実施しました。</p> <p>香川分館においても中学生の職業体験を実施しました。</p>						
平成30年度	<p>しおかぜ号の学校派遣はありませんでした。</p> <p>赤羽根中学校の図書委員を対象にしたブックトークを行うための講座を行い、本の選び方や様々な分野の本を紹介しました。</p>						
令和元年度	赤羽根中学校での講座はありませんでした。						
令和2年度	<p>新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、職業体験、調べ学習、施設見学は中止となりました。</p> <p>大学による図書館実習の受入れをしました。</p> <p>鶴嶺小学校4年生と連携し、児童が作成したPOPと共に本を並べて飾りました。また、児童が来館し、POP等を見学しました。</p>						

関連施策	No.11：学校における読書活動の充実（学校における取組）
------	-------------------------------



鶴嶺小学校と連携したおすすめ本の紹介

No.	21	施策		社会教育施設や関係機関と連携した事業の実施			
年度	28	29	30	元	2	内容	
ねらい	■	■	■	■	□	公民館等の地域での講座、講演会の共催や連携事業を開催し、図書室・図書コーナーを利用するきっかけとします。	
	■	■	■	■	□	地域にある障害児施設と連携し、読書活動を支援します。	
策定時現況 平成27年度	<p>南湖公民館・香川公民館において、子ども達への読み聞かせ事業を実施する際、図書館から本を取り寄せて行っています。また、庁内で開催する講座のテーマに沿った図書資料を選定・提供する「どこでも本ダナイイベント応援サービス」を行っています。</p> <p>そのほか、文化生涯学習課が主催する子育て世代のための生涯学習交流サロンでの読み聞かせや、レインボーフェスティバルにおいて、本のリサイクルフェア、青空図書館を実施しています。</p>						
平成28年度	<p>ハマミーナ図書室では、まちづくりスポット茅ヶ崎の講座と連携し、資料の特別展示と貸出しを行いました。</p> <p>レインボーフェスティバルにおける本のリサイクルフェア、青空図書館の実施は見送りました。</p> <p>地域にある障害児施設である放課後等デイサービスにおいて出張おはなし会を開催しました。</p>						
平成29年度	<p>つつじ学園で、保護者向けに読み聞かせについての講座「子どもと楽しむ絵本の世界」を行いました。</p>						
平成30年度	<p>つつじ学園での講座はありませんでした。</p> <p>公民館・青少年会館と共催で「ちがさき絵巻プロジェクト」を開催し、図書館での調べ学習も行いました。</p>						
令和元年度	<p>まちづくりスポット茅ヶ崎及び大和リース株式会社と連携し、「遊べる絵本展」関連資料の展示を行うとともに職員を派遣し、読み聞かせを行いました。</p> <p>茅ヶ崎公園体験学習センターうみかぜテラスと共催で「親子で茅産茅消クッキング」を開催し、関連資料の展示及び貸出を行いました。</p> <p>男女共同参画課「パパ'S絵本プロジェクト 絵本ライブ『読んで！歌って！楽しい読み聞かせ』」の会場を提供するとともに「どこでも本ダナ」を活用し、</p>						

	関連使用の展示及び貸出を行いました。
令和2年度	<p>新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、講演会等のイベントはすべて中止となりました。</p> <p>男女共同参画課と連携し、北マケドニア共和国パネル、関連図書の展示を行いました。</p>
関連施策	No.25：講座・講演等啓発活動の実施（公民館等における取組）



北マケドニア共和国パネル、関連図書の展示（本館）

No.	22	施策		子ども読書に関する情報提供		
年度	28	29	30	元	2	内容
ねらい	■	■	■	■	■	図書館ホームページの児童コーナーを活用して、子ども読書に関する情報を提供します。また、ホームページのリンクについても積極的に行います。
	■	■	■	■	■	保護者や子どもが本を選ぶ参考となるよう、図書館やボランティアが発達段階や年齢に合わせて本を選び作成したおすすめ本リストを、図書館や関係機関で配布して読書への理解を深めます。
	□	□	□	□	■	調べ学習などの目的に合った本のリストを作成し配布します。
	□	□	□	□	□	市のブックスタート啓発資料「赤ちゃんと一緒に楽しむ絵本」や、そこで紹介されている絵本を子育て支援センター等関係機関へ配布します。
策定時現況 平成27年度	<p>平成24年度のホームページのリニューアルで「きっずページ」を新たに設け、図書リストなど子ども読書に関する情報を提供しています。「きっずページ」は、子育て情報サイト「FuBo Labo ちがさき」からもアクセスできるよう、リンクしています。</p> <p>また、保護者や子どもが本を選ぶ参考となるように対象や目的に合わせた本のリストを4種類作成し、いずれも図書館本館、香川分館、各分室で配布・掲示し、ホームページへも掲載しており、リストの対象に応じて各関係機関へも配布しています。</p> <p>その他、関連した自主事業でもリストの配布・掲示や参考図書の紹介を行い、情報提供に努めています。</p>					
平成28年度	<p>子育て情報サイト「FuBo Labo ちがさき」からのリンクは、事業廃止に伴い、終了しました。</p> <p>本のリスト4種類のうち、「赤ちゃんと一緒に楽しむ絵本」はホームページのみ、「いちねんせいへのおすすめの本」は冊子のみ、「2015年出版の小学校図書館におすすめの本」は、展示来場者のみの配布となっています。また、新たに「小学校図書館におすすめの本 シリーズNo.1」を発行し、市内小学校、各分室に配布し、ホームページに掲載しました。</p>					

平成29年度	「小学校図書館におすすめの本 シリーズNo.2」を発行し、市内小学校、各分室に配布し、ホームページに掲載しました。また、図書館システムの更新にあわせて、きつずページをリニューアルしました。「学研キッズネット」などへのリンク集を整えました。
平成30年度	小学校図書館選書対象者向けに毎年行っているおすすめ本展示の時に、前年に出版された調べ学習におすすめの本を展示するとともにリストの配布を行いました。
令和元年度	子ども読書の日企画「心をはぐくむ絵本 親子で楽しむ読みきかせ」では、会場内に関連資料の展示を行いました。
令和2年度	新型コロナウイルス市内感染のまん延防止に係る取り組み方針により、小学校図書館選書対象者向けのおすすめ本展示及びリストの配布は中止しました。 ブックリスト「はじめてのものがたり～絵本から物語へ～」を発行し、あわせてイベントを実施、コーナーも設置しました。(関連施策No.14、15) Twitterを活用した情報提供を適宜行いました。(関連施策No.15、19)
関連施策	No.1：家庭における読書活動の推進（家庭における取組） No.7：園だよりやリストなどを使った本の紹介（幼稚園・保育園・認定こども園における取組） No.13：子どもの読書活動を啓発する取組の推進（学校における取組）



よんでネットの周知 (Twitter)



図書室特別展示の周知 (Twitter)

(5) 公民館等における取組

No.	23	施策		図書コーナーの設置・充実			
		28	29	30	元	2	内容
ねらい		■	■	■	■	□	公民館・青少年会館は子どもの身近にある施設であることを活かし、既存の図書室とは別に、10代向け図書コーナーの設置・充実を行います。
		■	■	■	■	□	子育て支援センター等の幼い子どもと関わりのある関連施設では、親子で本を楽しめる雰囲気を整えるよう努めます。
策定時現況 平成27年度	<p>公民館等においては、鶴嶺、松林公民館に年齢層を限定していない図書コーナーがあるほか、青少年会館には10代向けの雑誌を設置しています。</p> <p>各子育て支援センターにおいては図書コーナーを設置済みです。図書館等によるおはなし会を子育て支援センターで開催することにより、さらに本に親しむ機会ができ、親子で楽しめる環境が整ってきています。また、希望者には貸出しも行っています。</p>						
平成28年度	<p>青少年会館では、子ども向けの本や漫画、10代向けの雑誌を設置しています。</p>						
平成29年度	<p>青少年会館では、新たに手塚治虫全集を寄贈していただき設置しました。</p> <p>また、海岸青少年会館では、平成28年より児童文学・工作・布絵本等を配架したミニ図書コーナーを設置しています。</p>						
平成30年度	<p>松林公民館では、子ども向けの本や漫画等のコーナーを設置しているほか、ブックリサイクルコーナーを設けています。</p> <p>体験学習センターでは、絵本を寄贈していただき親子フリースペースに絵本コーナーを設置しました。</p>						
令和元年度	<p>松林公民館では、子ども向けの漫画を寄付していただき、漫画コーナーに設置しています。</p> <p>南湖公民館の子ども向け図書コーナーは、子どもがよりリラックスして読書できるよう、設置場所をロビーの畳スペースに変更しました。</p> <p>香川公民館では、育児サークルから絵本を寄付していただき、保育室の絵本棚に設置しました。</p>						

<p>令和2年度</p>	<p>子育て支援センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、絵本の数を制限しています。また、利用後は専用のかごに返却していただき、十分な消毒を行った上で元に戻しています。</p> <p>公民館では、新型コロナウイルスの影響のため、図書コーナーの充実に向けた取り組みを行うことができませんでした。</p> <p>青少年会館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、設置コーナー及び閲覧できるロビーの利用を中止しました。</p> <p>体験学習センターでは、同様の理由から、絵本コーナーが設置してある親子フリースペースの開放を見合わせました。</p>
<p>関連施策</p>	<p>No. 3：図書館等の利用（家庭における取組）</p> <p>No.14：児童図書資料の充実（図書館における取組）</p>



絵本コーナー（体験学習センター）



図書コーナー（香川駅前子育て支援センター）

No.	24	施策		ボランティアと連携した事業の実施			
		28	29	30	元	2	内容
ねらい		■	■	■	■	□	公民館や青少年会館においては、ボランティアの協力を得て読み聞かせやおはなし会を行い、子どもに本の楽しさを伝えます。
		■	■	■	■	□	ボランティアとの連携などにより、おはなし会を中心にいろいろな機会を捉え、子どもたちに絵本の楽しさを伝えます。
策定時現況 平成27年度	公民館や青少年会館においては、子どもたちが本にふれあい、本の楽しさを知ってもらうために、ボランティアの協力を得た読み聞かせ事業を実施しています。						
平成28年度							
平成29年度	香川駅前子育て支援センターでは、香川保育園の協力を得て、保育士によるおはなし会を月に1回実施しています。						
平成30年度	鶴嶺公民館まつりにおいて、公民館まつり実行委員会と連携してブックリサイクルを開催しました。						
令和元年度	小和田公民館、鶴嶺公民館及び南湖公民館の公民館まつりにおいて、公民館まつり実行委員会と連携してブックリサイクルを開催する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で中止となりました。						
令和2年度	香川駅前子育て支援センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、香川保育園の保育士によるおはなし会は中止となりました。 公民館では、新型コロナウイルスの影響のため、ボランティアと連携した事業を実施することができませんでした。 青少年会館では、毎月ボランティアの協力を得て読み聞かせを行っていましたが新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より事業を中止しました。						
関連施策	No. 5 : 絵本やおはなしに親しむ環境整備（幼稚園・保育園・認定こども園における取組） No.11 : 学校における読書活動の充実（学校における取組） No.18 : ブックスタート事業の推進（図書館における取組） No.19 : おはなし会をはじめとする事業の充実（図書館における取組）						

No.	25	施策		講座・講演等啓発活動の実施			
		28	29	30	元	2	内容
ねらい		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	教育センターや公民館は、子ども読書活動に関わる講座・講演を行い、子どもの読書の大切さについて、保護者や関係者に啓発活動を行います。
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	母親教室等、子育てに関連した事業で子どもに本を読むことの大切さや、読み聞かせなどの方法について啓発します。
		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各種講座や交流会の機会を通して、読書活動の重要性などについて、周知します。
策定時現況 平成27年度	<p>教育センターにおいては、保育園で開催した「乳幼児期の子育ち・子育て出前講座」において講演を行っています。</p> <p>公民館においては、南湖公民館主催による、親子でふれあいの時間を持つことの大切さや絵本との出会い方等を学ぶ、絵本についての講座を実施しました。</p>						
平成28年度	<p>27年度の取り組みに加え、香川公民館では、「児童文学講座～松谷みよ子の魅力～」を開催し、読み聞かせを行っているボランティアや子育て中の親の参加者への啓発を行いました。</p>						
平成29年度	<p>小和田公民館では、図書館と共催で「私のイチ押し」を開催しました。</p> <p>松林公民館では、「絵本講座～いっしょに楽しむ絵本の世界」、南湖公民館では、「絵本とお話の時間」、香川公民館では「かみしばい de ボランティア」を開催しました。</p> <p>教育センターにおいては、読書活動に関わる講座・講演はありませんでした。</p>						
平成30年度	<p>香川公民館では「かがわこもれびプラザ（おはなし広場）」及び「夏のおはなし会」を開催しました。</p>						
令和元年度	<p>小和田公民館の「私のイチ押し」は、事業の見直しにより開催しませんでした。</p> <p>南湖公民館では、図書館との共催で文学講座「源氏物語を読む」を2月下旬からの二日間開催に向け募集等の準備も終了していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止しました。</p> <p>香川公民館では、毎月開催している「かがわキッズデー」の中で、おはなし広場を開催しました。</p>						

	<p>教育センターでは、茅ヶ崎市教育講演会を開催し、講師より幼児期における絵本の読み聞かせの重要性について話がありました。</p>
令和2年度	<p>公民館では、新型コロナウイルスの影響のため、子ども読書活動に関わる講座・講演を行うことができませんでした。</p> <p>教育センターでは、読書活動に関わる講座・講演はありませんでした。</p>
関連施策	<p>No.21：社会教育施設や関係機関と連携した事業の実施（図書館における取組）</p>

4 (参考) 教育委員会の評価・点検

教育委員会の評価・点検及び茅ヶ崎市教育基本計画による評価

茅ヶ崎市教育委員会は、法律で義務付けられている教育行政事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価を茅ヶ崎市教育基本計画の進行管理と一体的に行っています。

評価をまとめた「教育委員会の点検・評価」の中で、図書館は「子ども読書活動推進事業」の評価を行っており、あわせて「教育に関し学識経験を有する者の知見」もいただいています。ここでは、該当部分を抜粋、掲載しました。

書名 『教育委員会の点検・評価 令和3年度（令和2年度 事業対象）』
著者 教育推進部 教育総務課／編
出版者 茅ヶ崎市教育委員会
※市ホームページのほか、図書館本館においても閲覧できます。

(作成後、掲載)